

IV 計画の実現に向けて

1 計画の推進体制

総合計画はつくるだけでなく、しっかりと実行していくことが大切です。

施策や事業などの取り組みを効率的、効果的に推進するための体制づくりやしくみづくりを進めて行きます。

(1) 庁内における横断的な推進体制

基本計画に基づく施策は、担当する各課が責任をもって計画的に推進していきます。

各目標や施策にまたがる重要な課題については、関係課の連携を密にするとともに、横断的なプロジェクトチームを構成し計画の確実な推進を図ります。

総合計画を推進するための庁内体制づくりを行い、プロジェクトテーマの抽出やプロジェクトの推進方策などの検討を行います。

(2) 町民との協働による推進体制

総合計画に掲げた取り組みや目標は、町民との協働によらなければ実現することが困難です。多くの方々にかかわっていただくため、町民が「楽しみ」や「やりがい」、「誇り」を感じながら参画できるしくみと体制づくりを進めます。

また、各施策において、町民や各種団体、学校、企業、関係機関などと連携しながら、めざす町の姿の実現に向けた取り組みを行います。

2 計画の進行管理

計画の着実な推進のため、計画（Plan）、実行（Do）、評価（Check）、改善（Action）のPDCAサイクルを活用しながら、適切な進行管理を行います。

（1）総合計画が進化するしくみづくり

目まぐるしく変化する社会情勢の中、設定した目標や施策も短期間で変更が必要になることが想定されます。めざす将来像の実現に向けて、時代の変化に柔軟に対応しながら、計画自体を進化させていくことが必要です。

実施計画の中で施策を実現するための事業や目標を設定し、進捗状況によって計画の見直しを図るなど、計画自体が進化するしくみをつくり、柔軟かつ着実な進行管理を行います。

（2）町民の目線による進行管理の実施

第6次総合計画では、計画の達成度を測るため、基本目標に対する成果指標（KGI／重要目標達成指標）と施策に対する評価指標（KPI／重要業績評価指標）を設定し、その達成度、成果の評価検証を行います。

成果指標については町民の意識や満足度など、客観的な成果指標を設定していることから、行政運営基礎調査や町民アンケートにより町民意識の確認を行います。

また、町の政策審議会での定期的な進捗状況の確認や目標達成等の成果を町民に公表するしくみを継続し、計画の確実な進行管理を行います。

